

9月2日～11日 熊日旗ナイター野球大会 KOOBクラブが優勝

菊池公園の多目的グラウンドで開催され、15チームがトーナメント方式で頂点を目指しました。開催期間は天候に恵まれず、グラウンドの状態が悪い日が多かったなか、出場選手は白熱した試合を繰り広げました。



優勝したKOOBクラブのメンバー。準優勝は菊池市役所野球部でした

9月10・11日 シルク・ドゥ・ソレイユ 世界レベルの演技を体感

サーカスのシルク・ドゥ・ソレイユに縄跳びのダブルダッチで出演するNOBUさんが総合体育館を訪れ、菊池北小と菊池北中の児童と生徒に華麗な演技を披露。また、自身の経験をもとに、夢を持つ大切さを講演しました。



ダブルダッチは高速で回転する2本のロープを跳ぶ競技。NOBUさん(左写真の⑤)のアドバイスのもと生徒も体験しました

9月14・15日 第74回熊本県民体育祭 菊池郡市が過去最高成績

県民体育祭が2日間にわたり宇城市で開催され、菊池郡市からは23競技に出場。役員や監督を含め、414人が参加しました。本市は卓球とソフトボールで優勝するなど健闘し、過去最高の総合2位、躍進賞3位と好成績を収めました。



1_表彰状を持つ江頭美会長(菊池市長)と上村良一副理事長 2_グラウンドゴルフは団体2位、高宗澄男さん(右から3人目)が個人の部で優勝と好成績 3_卓球は今大会で初優勝

9月1日 消防団菊池方面隊 操法大会で技術の確認

市消防団菊池方面隊の消防操法大会が総合体育館駐車場で行われ、16チームが日頃の訓練の成果を披露しました。大会は、火災の際に重要な小型ポンプの操法技術の習得や、団員の士気向上などを目的に開催されています。



大会結果は次のとおりです。【優勝】第3分団第2班、【準優勝】第7分団第1部、【第3位】第7分団第6部

9月7日 金婚夫婦表彰式 いつまでも仲睦まじく

泗水ホールで結婚50年の節目を祝う金婚夫婦表彰式が開催されました。今回は124組の夫婦が金婚を迎え、81組が参加。旧友との再会を懐かしむ姿も見られ、多くの参加者で会場は大いに賑わいを見せました。



代表で妻から夫への手紙を読む、園木道子さん、洋二さん夫婦(間所)

9月13・14日 防災キャンプ 災害時の行動を学ぶために

泗水小学校の6年生74人が、同小の体育館で防災キャンプを行いました。キャンプは今回で2回目。参加した伊藤遼人さんは「とても勉強になった。災害に向けて準備をしっかりし、備えていきたい」と話しました。



防災士による講演や防災についてのクイズを出題。楽しみながら防災について学びました

9月21日～30日 秋の全国交通安全運動
てまえ運動で事故をなくそう

期間中の25日に、街頭で「てまえ運動」の啓発をしました。この運動は、横断中の事故をなくすため歩行者と車の思いやりを伝えるもので、交通安全協会、菊池警察署、地域活動支援センター、菊池女子高校など多くの団体が参加しました。



てまえ運動とは横断横断中の事故防止を図る「思いやりの意思表示」運動のことです

9月15日 菊池幼稚園
上赤星区の敬老会を訪問

菊池幼稚園の園児8人が、上赤星区の敬老会で体操や遊戯などを披露しました。園児は「健康で元気に過ごして」との願いを込めダンスを披露。参加した人は「とても元気づけられた。来年もぜひ参加してほしい」と笑顔で話しました。



「パプリカ」のダンスが披露されると、会場からは大きな拍手が送られました

10月7日 第3回栗だごフェスタ
地域住民が主体のお祭りで大盛況

重味地区の特産である栗のPRと地域活性化を目的に平成26年から開催され、今年で4回目。県立大学の協力により、栗に関するクイズや栗のつかみ取りなど、味わうだけでなく楽しめる企画が実施されました。



栗拾いゲームや美味しい栗だご汁も振る舞われ、大勢の来場者でにぎわいました

9月26日 熊本地震の復興支援
防災用品「あったか銀紙」を贈呈

菊池地区の観光と経済復興プロジェクトの永田伸一代表（薬師・写真㊤）と、菊池高原カントリークラブの内田秀雄支配人（木護・写真㊤）が、復興支援として防災用品を本市に寄付。体温低下を防ぐ「あったか銀紙」を贈呈しました。



8月に開催された熊本地震復興支援チャリティーゴルフ大会の利益の一部をもとに、実用的で役立つ防災グッズを選び寄付しました

9月29日 熊本県条幅展覧会
展覧会で書道文化の振興と研さん

菊池市文化会館で、菊池郡市書写教育連合会が主催する県条幅展覧会が開催されました。書道文化の振興と書家の研さんの場として毎年開催され、今回で40回目。小学生から大人までの多くの作品が展示されました。



代表者謝辞をした武藤美南さん（泗水中3年）は「書道を続けてきて良かった。もっと上達できるよう勉強を続けたい」と話しました

9月29日 菊池市民体育大会
4競技で熱戦繰り広げられる

市内各地でミニバレー、ドッジビー、アジャタ、グラウンドゴルフの4競技が開催されました。出場選手らは白熱したプレーを見せつつも、時には笑顔あふれる和やかな雰囲気。盛況のうちに大会は終了しました。



球を籠の中に多く入れる競技アジャタ

10月5日 ロアッソ熊本 プロサッカー選手が指導

隈府小学校でロアッソ熊本によるサッカー教室が開催されました。菊池ロータリークラブがアスリートクラブ熊本の協力のもと行ったもので、市内外の小学生26人が参加。選手6人とコーチがドリブルやシュート、ゲーム形式で指導しました。



荒木隼生くん(隈府小1年)は「一緒にプレーできて楽しかった。プレーを参考に、もっと上達したい」と話しました

10月14日 かわまちづくり事業 迫間川秋のミズベリング2019

川を観光資源として活用したまちづくりを進める目的で、カヌー・SUPの体験会をしました。参加者は御所通りを歩き、隈府のまちと迫間川の魅力も体感。川の環境整備とともに市街地のにぎわいにも繋がるよう、活動を続けていきます。



体験会には子どもたちも参加。迫間川の自然を大いに楽しみました

10月18日 市内女子高生・交通安全運動 振り込め詐欺防止のため呼びかけ

全国地域安全運動の期間に合わせ、剣道部の生徒8人がビッグミカエルの入り口で啓発のチラシやタオルを配布。松本佳倫さん(菊池女子高2年)は「普段から気を付けてもらい、犯罪被害が少しでも減ってほしい」と話しました。



菊池警察署と協力しながら配布。菊池高校や菊池農業高校の生徒も、別の場所で呼びかけをしました

10月2日 菊池重朝公石像の説明碑寄贈 郷土の偉人の功績を知って

菊池南中学校の敷地内にある菊池家21代当主重朝公石像の説明板が老朽化したため、市文化財保護委員会の坂口金次郎会長(北原)が市教育委員会に石碑を寄贈しました。石碑には、重朝公の功績が刻まれています。



「菊池の文教の礎を築いた方。地域の人たちに、文教菊池のことを知ってもらおう一助にしたい」と話す坂口会長④

10月9日 県トラック協会菊池支部 環境クリーンキャンペーン

当日の「トラックの日」にちなみ、県トラック協会菊池支部が国道325号沿いのJA菊池周辺で清掃ボランティアをしました。日ごろ道路を使用しているトラック協会の会員が、道路に対する感謝を込めて実施したものです。



会員のほかに、市の学童軟式野球チームも参加。たくさんのごみを集めました

10月17日 バドミントン全日本学生選手権 菊池出身の田中さんが大学チャンピオン

北原区出身で日本大学2年の田中湧士さんが、神奈川県で開催されたバドミントン第70回全日本学生選手権の個人戦で優勝。田中さんは「チームや観客の皆さんからの応援で自信を持ってプレーをすることができました」と話しました。



田中さんは、10月に茨城県で開催された国民体育大会の団体戦でも準優勝。今後の活躍が期待されます

10月19日 西部電気工業株式会社
「企業と法人との協働の森づくり活動」で表彰

旭志麓地区の市有林「西部の森きくち」で10年近くにわたり続けている森林整備活動が認められ、県から「企業と法人との協働の森づくり活動」の表彰を受けました。来春に植樹活動、秋には下刈り作業が予定されています。



毎回、活動には多くの社員が参加しています。本市からも感謝の意を含め、熊本敏彦社長に「コメ30⁺」を贈呈しました

10月19日 市生涯学習センター
高校生のためのビジネスプラン作成講座

高校生の創業意欲の向上を目的に、ビジネスプラン作成講座が開催されました。肥後銀行菊池エリアグループ、日本政策金融公庫熊本創業支援センターが主催し、菊池高校、菊池農業高校、菊池女子高校から生徒21人が参加しました。



講義後は班に別れ、ビジネスプランを作成。多くの創意あふれる計画が発表されました

10月25日 菊池グローバルビレッジ構想事業
菊農高と菊愛会が商品化目指し協力

菊池農業高校が社会福祉法人菊愛会と協力し、ピーナッツの収穫とパンの製造を行いました。農業や福祉の課題解決を目指す「農福連携授業」の一環として取り組んだもので、今後はインターネット販売を目指しています。



ピーナッツを収穫する高校生と施設利用者。ストーリーを持たせた付加価値のある商品の開発を進める予定です

10月22日 県新体操チャイルド大会
泗水Jr新体操クラブが好成績

熊本市総合体育館で小学生を対象にした新体操の県大会が開催され、泗水Jr新体操クラブが好成績を収めました。6人で徒手とボールを行う団体の部で3位。また、田村優奈さん(戸崎小2年)が、個人種目別のリボンで3位でした。



2枚の賞状を持つ田村さんと泗水Jr新体操クラブのメンバー

10月28日 農業体験
お芋いっぱいといれたよ

田中廣利さん(野間口)の畑で菊之池保育園の児童が芋掘り体験を行いました。農作業に触れる機会が少ない子どもたちのために行っているものです。児童たちは土の感触を楽しみながら芋掘りを行いました。



参加した児童は「いっぱいといれた」「お芋が大きい」などと嬉しそうに話しました

10月25日 隈府小・村所小学校間交流
西米良村の子どもたちと交流

宮崎県西米良村立村所小学校の5・6年生20人が、隈府小学校を訪問。児童たちは、一緒に勉強したり、給食を食べたりして交流を深めました。終わりの会では、両校の6年生の代表が、「3日間とても楽しかった」と振り返りました。



終わりの会では、この日のために練習してきたという村所小の児童による神楽が披露されました